

全国大学書道学会

会報

19

平成30年(2018)
2月20日発行
全国大学書道学会

全国大学書道学会平成二十九年(東京)大会を終えて

東京学芸大学 橋本 栄一

平成二十九年九月三十日(土)、東京学芸大中央講義棟を会場として、全国大学書道学会が開催されました。

大会参加者は、八十五名(会員七十三名、準会員十二名)で、開会式・総会の後、午前中は二件、午後は五件の研究発表が行われました。研究発表の内容は、中国及び日本の書を対象としていましたが、とりわけ日本の近代における書を多角的に検討した発表が多くみられました。それぞれの発表に対して活発な質疑応答が交わされ、有意義なものとなりました。

その後、「時代考証と文書作成」というテーマで、東京学芸大学副学長・図書館長の大石学先生による記念講演が行われました。大石先生のご専門は日本の近世史ですが、近年では活動のフィールドを広げられ、NHKの大河ドラマなどでの時代考証の現場でも活躍されています。充実した資料に基づき、楽しくお話しをして下さり、書写、書道の研究、教育に携わる私どもにとって大変貴重な機会となりました。

また、九月二十九日(金)から十月一日(日)まで、学内の芸術館において「全国大学書道学会会員書作展」を開催いたしました。会員のみならずから五十九点の作品を出品いただき、同時に開催した「特別展示・東京学芸大学蔵日高秩父コレクション」の展示とともに、多くの皆様に参観いただきました。準備から学会開催当日まで、至らぬ点が多々有ったことと存じますが、皆様のご厚情とご協力により、無事終えることが出来たことを心よりお礼申し上げます。

「東京大会」をおえて

理事長 横田 恭三

本学会創設六〇周年を明年に控え、本年度、東京学芸大学での通算三回目の大会を開催することが出来ました。東京学芸大学の先生方はじめ、ご関係諸氏に厚く御礼申し上げます。研究発表では、それぞれの研究分野をもとにした力のこもった内容が多く、記念講演では、大石学先生の「時代劇の時代考証：筆書き」に大いに興味を抱きました。重ねて御礼申し上げます。

さて、総会で承認していただいた次期役員の体制について少しばかりお話しさせていただきます。今回の役員組織の改編における主たる眼目は、事務局をはじめ四部局を置き、それぞれの部局に局長ならびに二名ずつの理事を配した布陣に編成したことです。昨今の大学は、学部学科の改編・入試の複数実施などさまざまな取り組みにより、年々多忙になっています。本学会は二六〇名ほどの小規模な学会とはいえ、大会準備・研究誌発行・年二回の会報発行など、学会運営に関わる業務はけっして少なくありません。これまで常任理事が手弁当で一致協力して事に当たってきました。こうした業務を遂行する中で将来のことを考えますと、若い方々にも大いに協力していただき、スムーズな世代交代を図る必要があります。

これらの実情を踏まえ、四部局の新体制を発足致しました。幸いなことに今回、新理事としてご尽力いただける方々はみな、「お役に立てるのであれば」と、たいへん快く応じて下さいました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。最後になりましたが、今年十二月下旬に予定している(十二月二十五日、二十七日、二泊三日)台北研修の旅についてお話しします。台北での見学箇所は、故宮博物院・中央研究院語言研究所(歴史陳列館)・何創時書法基金会をメインにして、大学または高等学校の書道授業参観、夜市その他の観光スポットも検討中です。

最終的な日程や見学先が決まりましたら、随時、学会HPや会報などでお知らせしますので、会員の皆さん、奮ってご参加下さい。

全国大学書道学会 平成29年度(東京)大会 次第

期 日 平成29年9月30日(土)

会 場 東京学芸大学 中央講義棟(C棟)3階 C303教室(開会式・総会、研究発表、大会記念講演)
芸術館1階展示室(会員書作展)

開催大学 東京学芸大学

●9:00 受付(参加費 会員3,000円 準会員(大学院生)1,500円)

《平成29年度総会/開会式》

●9:20~10:20 開会式・総会(中央講義棟(C棟)3階 C303教室)

1. 開会のことば	東京学芸大学	柿木原くみ(相模女子大学)
2. 開催大学あいさつ		橋本 栄一 先生
3. 会長あいさつ		平形 精一(静岡大学名誉教授)
4. 理事長あいさつ		横田 恭三(跡見学園女子大学)
* 議長選出		加藤 泰弘(東京学芸大学)
5. 議事		
1) 平成28年度事業報告→【資料1】		石井 健(東京学芸大学)
2) 平成28年度決算報告→【資料2】		永由 徳夫(群馬大学)
3) 平成28年度監査報告		大橋 修一(川口短期大学)
4) 役員改選並びに運営組織の改編、規約の一部改正について→【資料3】		横田 恭三(跡見学園女子大学)
5) 平成29年度事業計画(案)→【資料4】		石井 健(東京学芸大学)
6) 平成29年度予算(案)→【資料5】		永由 徳夫(群馬大学)
7) 平成30年「学会創立60周年記念企画」について→【資料6】		柿木原くみ(相模女子大学)
8) その他		
6. その他		
1) 学会誌・会報の発行について		鈴木 晴彦(日本大学)
		小川 博章(淑徳大学)
		事務局
2) 新入会員紹介→【資料7】		中村 史朗(滋賀大学)
3) 次年度開催大学あいさつ		事務局
4) その他		角田 勝久(新潟大学)
7. 閉会の言葉		

《研究発表》

●10:25~12:05 研究発表 午前の部 会場(中央講義棟(C棟)3階 C303教室)

- 10:25~10:55 研究発表① 司会:角田 勝久(新潟大学)
日高秩父の書活動について 一書キ方手本の制作過程を中心として一 谷橋 由花
- 11:00~11:30 研究発表② 司会:小川 博章(淑徳大学)
菘翁の臨書作品より見る自運作品への反映
新潟大学大学院教育学研究科教科教育専攻美術教育専修(書道)2年 増田 桃子

●12:05~13:00 昼食休憩(55分)

*会員書作展(芸術館展示室1階)、特別展示「東京学芸大学蔵日高秩父コレクション」(同2階)の参観にご活用ください。

●13:00~15:50 研究発表/午後の部 会場/中央講義棟(C棟)3階 C303教室

- 13:00~13:30 研究発表③ 司会:柿木原くみ(相模女子大学)
漱石の書道観 一旧蔵品からの一考察一
帝京大学大学院文学研究科日本文化専攻博士課程後期課程3年 河島 由弥
- 13:35~14:05 研究発表④ 司会:鈴木 晴彦(日本大学)
明治以降における記念碑造営事業の性質について 大妻中野中学校・高等学校非常勤講師 小林 拓也
- 14:10~14:40 研究発表⑤ 司会:永由 徳夫(群馬大学)
東京学芸大学蔵日高秩父コレクションの研究 一東宮御学問所における書法教授資料を中心として一
東京学芸大学非常勤講師・武蔵大学非常勤講師 山下 由季
- 14:45~15:15 研究発表⑥ 司会:神野 雄二(熊本大学)
紀功碑の系譜について 一中国の作例と日本近代の作例の比較検討から一 東京学芸大学准教授 橋本 栄一
- 15:20~15:50 研究発表⑦ 司会:大橋 修一(川口短期大学)
清水・白溝周辺の北魏墓誌銘の書風と河川の関連性 一『水経注図』を手がかりとして一
愛媛大学教授 東 賢司

《大会記念講演》

●16:00~17:30 会場:中央講義棟(C棟)3階 C303教室

演 題:時代考証と文書作成

講 師:大石 学(おおいし まなぶ) 先生

東京学芸大学教授。専門は、日本近世史。現在、東京学芸大学副学長、附属図書館長、大学院連合学校教育研究科長、時代考証学会会長。NHK大河ドラマ等の時代考証を担当。著書に『新しい江戸時代が見えてくる「平和」と「文明化」の265年』『江戸の教育力 近代日本の知的基盤』他、多数。

●17:30 閉 会

●三学会合同懇親会 日 時 9月30日(土) 18:00~20:00 会 費 3,000円(準会員:大学院生は1,500円)

場 所 東京学芸大学第2むさしのホール2階

《会員書作展》

会 期 9月29日(金)~10月1日(日) 9:00~18:00

会 場 東京学芸大学芸術館1階展示室

*2階展示室では、特別展示「東京学芸大学蔵日高秩父コレクション」が開催されています。

《理 事 会》

日 時 9月29日(金) 18:30~20:30

会 場 東京学芸大学芸術・スポーツ2号館1階 第2会議室

資料1 平成28年度事業報告 → 承認

(平成28年)	6月7日	学会誌『大学書道研究』第9号、会報、会費払込用紙、平成28年度(岩手)第1次案内、会員書作展出品要項ほか、発送
	7月8日	平成28年度(岩手)大会研究発表申込締切日
	7月9日	常任理事会/平成28年度(岩手)大会、発表者及び発表順、総会議事案ほかについて
	8月5日	平成28年度会員書作展作品送付締切日
	8月25日	平成28年度(岩手)大会第2次案内ほか 発送
	9月16日	学会誌論文投稿申込締切日
	9月23～25日	平成28年度会員書作展(岩手大学附属図書館1階アザリアギャラリー)
	9月24日	理事会(岩手大会、役割分担確認、総会議事検討)/三学会合同懇親会
	9月25日	平成28年度(岩手)大会(総会、研究発表、大会記念講演)
	11月10日	学会誌投稿論文受付締切日
	11月下旬～	学会誌投稿論文査読
	12月27日	常任理事会(査読結果確認及び学会誌の発行、平成29年度東京大会について)
(平成29年)	2月～3月	学会誌編集
	3月18日	常任理事会/三学会合同役員会(岩手大会、平成29年度東京大会について)

資料2 平成28年度決算報告 → 承認

A：収入の部		
1)	平成27年度繰越金	3,985,607円
2)	平成28年度会費(186口)	1,335,000円
3)	『書の古典と理論』印税	228,000円
4)	雑収入	
	岩手大会参加費等残金	52,755円
	会員書作展協賛費残金	86,096円
	(協賛費357,000[@ 7,000×51名] - 表装料270,904)	
	預金利子	33円
合 計		5,687,491円 (+ 401,887円)
B：支出の部		
1)	岩手大会運営補助費・謝金	150,000円
2)	理事会費(会議費・交通費)	274,254円
3)	印刷費(学会誌No.9、340,416 会報No.16、34,560 No.17、97,200)	472,176円
4)	通信費	52,124円
5)	事務費(消耗品費・振替手数料)	83,313円
合 計		1,031,867円 (▽ 268,130円)
● A - B		5,687,491円 - 1,031,867円 = 4,655,624円 (+ 670,017円) ※ 次年度繰越金

上記の通り報告いたします。
以上相違ありません。

平成29年9月30日
平成29年9月30日

事務局会計担当
監 査
同

永由 徳夫 ㊟
大橋 修一 ㊟
計良 裕佳 ㊟

資料3 役員改選ならびに運営組織の改編、規約の一部改正について → 承認

1 運営組織改編の趣旨

- ① 昨今、各大学の業務が多忙になっているため、常任理事の負担軽減を図り、学会運営が円滑に運ぶよう部局を設けて対応する。
- ② 学会の将来を担う若手研究者を積極的に理事に登用し、学会運営の充実を図る。

2 運営組織改編のポイント

- ① 従来は理事長指名により1名設置することができた副理事長を若干名とし、原則2名常置とする。
- ② 学会運営のために、事務局、編集局、学術局、会計局の4局を新設し、各局に常任理事を1名ずつ配置し局長とし、さらに理事2名ずつを配置し、局長の業務を補佐する。なお、局付きの理事については、地区担当理事との兼務も可能とする。
- ③ 上記①②を達成するために、必要な規約の改正をおこなう。

3 運営組織の改編に伴う現行規約の改正

改正案	現行規約
<p>第七条 本会に左の役員ならびに各局を置き、会の運営をはかる。</p> <p>1 会長 一名 2 副会長 若干名 3 理事長 一名 4 副理事長 若干名 5 常任理事 若干名 6 理事（各局担当） 若干名 7 理事（地区担当） 各地区原則二名 8 監事 二名</p> <p>会長・副会長は、理事会の推薦により選出する。 理事長・副理事長・常任理事及び監事は、総会によって選出する。 理事（各局担当）は、必要に応じ、理事長が若干名を指名する。 理事（地区担当）は、各地区から原則二名を選出する。</p> <p>役員任期は二年とする。</p> <p>1 事務局：学会の事務一般に関する業務 2 編集局：投稿論文の査読ならびに学会誌の発行に関する業務 3 学術局：学術企画ならびに会報の発行に関する業務 4 会計局：学会の財務一般に関する業務</p> <p>各局に常任理事を1名ずつ配置し局長とし、くわえて理事2名ずつを配置し、理事は局長の業務を補佐する。なお、局付きの理事については、地区担当理事との兼務も可能とする。</p> <p>付 則 本規約は昭和三十四年六月十二日から施行する。 (中略) 平成二十九年九月 一部改正</p>	<p>第七条 本会に左の役員を置き、会の運営をはかる。</p> <p>1 会長 一名 2 副会長 若干名 3 理事長 一名</p> <p>4 常任理事 若干名 5 理事（地区担当） 各地区原則二名 6 理事（会務担当） 若干名 7 監査 二名</p> <p>会長・副会長は、理事会の推薦により選出する。 理事長・常任理事及び監査は、総会によって選出する。</p> <p>理事（地区担当）は、各地区から原則二名を選出する。 理事（会務担当）は、必要に応じ、理事長が若干名を指名する。 理事長は、必要に応じ、副理事長（一名）を指名することができる。 役員任期は二年とする。</p>

資料4 平成29年度事業計画（案）→承認

(平成29年)	6月10日	学会誌『大学書道研究』第10号、会報、会費払込用紙、平成29年度大会第1次案内、会員書作展出品要項、発送
	7月7日	平成29年度（東京）大会研究発表申込締切日
	7月15日	常任理事会〈平成29年度（東京）大会、発表者及び発表順、総会議事案、等について〉三学会合同役員会
	8月10日	平成29年度会員書作展作品送付締切日
	8月28日	平成29年度（東京）大会 第2次案内、発表要旨集、発送
	9月20日	学会誌論文投稿申込締切日
	9月29～10月1日	平成29年度会員書作展（東京学芸大学芸術館1階展示室）
	9月29日	理事会（東京大会、役割分担確認、総会議事検討ほか）
	9月30日	平成29年度（東京）大会（総会、研究発表、記念講演）／三学会合同懇親会
	11月10日	学会誌投稿論文受付締切日、学会誌投稿論文査読（下旬～）
	12月下旬	常任理事会（査読結果確認及び学会誌の発行について）
(平成30年)	1月～3月	学会誌編集
	3月中旬	常任理事会／三学会合同役員会（東京大会、平成30年度〈滋賀〉大会について）

資料5 平成29年度予算（案）→承認

A：収入の部		
1	平成27年度繰越金	4,655,624円
2	平成28年度会費（200口）	1,200,000円
3	『書の古典と理論』印税	250,000円
4	雑収入（預金利息等）	6円
合 計		6,105,630円
B：支出の部		
1	東京大会運営補助費・謝金	150,000円
2	理事会費（会議費・交通費）	400,000円
3	印刷費（学会誌No.10、会報No.18、No.19）	600,000円
4	通信費	150,000円
5	事務費（消耗品費・振替手数料）	150,000円
6	全国大学書道学会60周年企画準備費	200,000円
7	ホームページ更新費	50,000円
8	東洋アジア学会費	4,000円
9	予備費	4,401,630円
合 計		6,105,630円

資料6 平成30年「学会創立60周年記念企画」について → 承認

全国大学書道学会創設 60周年記念企画(案)

本学会大会は、明年(平成30年)で60回目を迎えます。この節目の年にあたり、「台北 書の旅」(仮題)を企画しています。まだ日程や見学先の概要だけに留まりますが、ご意見ご質問などありましたら、学会常任理事までお知らせ下さい。

記

- 1 期 日：平成30年12月24日(月)～28日(金)の五日間中の2泊3日もしくは3泊4日
- 2 旅行先：台湾(台北市)
- 3 主な見学先：

- ① 国立故宫博物院……………王羲之、孫過庭、顔真卿、米芾など数多くの名品が収蔵されている。国宝級の特別参観は難しいが、それに次ぐ名品の特別参観ができないか打診中。
- ② 中央研究院歴史語言研究所……河南安陽出土の文物(青銅器・鹿頭甲骨文字)、居延漢簡などを常設展示。(水曜と土曜の2日間だけ開館)
- ③ 何創時書法芸術基金会……………何国慶がその父の名を冠して1995年に創設。明・清代の書家を中心に肉筆を多数収蔵。祝世祿、董其昌、倪元璐、王鐸、傅山などの作品もある。特別参観と文化交流が可能。

4 最少催行人員：未定

資料7 全国大学書道学会 役員(案)(平成30年4月から平成32年3月まで) → 承認

参 与	加藤 達成	吉田 繁	前田舜次郎	野中 浩俊	
会 長	平形 精一	(静岡大学名誉教授)			
副 会 長	竹之内 裕章	(佐賀大学名誉教授)			
理 事 長	横田 恭三	(跡見学園女子大学)			
副理事長	柿木原くみ	(相模女子大学)			
	鈴木 晴彦	(日本大学)			※ 新任
常任理事	杉山 勇人	(鎌倉女子大学)			* 事務局担当：事務局長 ※ 新任
	角田 勝久	(新潟大学)			* 編集局担当：編集局長
	小川 博章	(淑徳大学)			* 学術局担当：学術局長
	永由 徳夫	(群馬大学)			* 会計局担当：会計局長
理 事 (各局担当)	金子 馨	(日本大学)			* 事務局担当 ※ 新任
	佐々木佑記	(台東区立書道博物館)			* 事務局担当 ※ 新任
	見城 正訓	(静岡大学)			* 編集局担当 ※ 新任
	下田 章平	(茨城県立水戸第二高等学校)			* 編集局担当 ※ 新任
	権田 瞬一	(大東文化大学)			* 学術局担当 ※ 新任
	松尾 治	(専修大学)			* 学術局担当 ※ 新任
	尾川 明徳	(五島美術館)			* 会計局担当 ※ 新任
	田村南海子	(國學院大學)			* 会計局担当 ※ 新任
理 事 (地区担当)	* 各地区原則2名				
[北海道]	須田 義樹	(北海道教育大学)			
[東北]	玉澤 友基	(岩手大学)			
[北 陸]	小林比出代	(信州大学)			
[関 東]	森岡 隆	(筑波大学)			
	萱 のり子	(東京学芸大学)			
[東 海]	木村 博昭	(愛知教育大学)			
	中根 安治	(岐阜女子大学)			
[近 畿]	岡田 直樹	(京都教育大学)			
[中 国]	住川 英明	(鳥取大学)			
	谷口 邦彦	(安田女子大学)			
[四 国]	東 賢司	(愛媛大学)			
	森上 洋光	(四国大学)			
[九 州]	神野 雄二	(熊本大学)			
	山元 宣宏	(宮崎大学)			※ 新任
監 事	計良 裕佳	(相模女子大学)			
	石井 健	(東京学芸大学)			※ 新任

資料8 会員の異動(新入会員・準会員/退会・退会申出者)

《新入会員》	山元 宣宏 (宮崎大学)	
	山本 まり子 (お茶の水女子大学)	
	増田 尚子 (早稲田実業学校初等部)	推薦者：永由徳夫
	谷橋 由花	推薦者：橋本栄一
	染谷 慶子 (東洋大学)	
	芹澤 麻美子 (千葉大学教育学部附属小学校)	
	牧野 浩二 (四天王寺大学)	
《新入準会員》	浦 有希 (東京学芸大学大学院修士課程/BOBORYKINA EKATERINA (ボボルイーキナ エカテリーナ))	推薦者：橋本栄一
	(東京学芸大学大学院修士課程/)	推薦者：橋本栄一
	大島 史子 (群馬大学大学院修士課程/)	推薦者：永由徳夫
	齋藤 颯 (群馬大学大学院修士課程/)	推薦者：永由徳夫
	前川 知里 (大東文化大学大学院博士課程/)	推薦者：永由徳夫
《退会・退会申出者》	赤平 和順 小浦 直人	

平成二十九年 全国大学書道学会 会員・準会員一覽

相川 匡也	栃木県	栃木県 元武蔵野大学	大橋 修一	埼玉県	埼玉県 埼玉大学	岸野 大	広島県	県立広島高等学校	神野 雄二	熊本県	熊本大学
青木 馨子	東京都	東京都 静岡大学	大森アユミ	長崎県	長崎大学	北畠 康成	大阪府	清明学院高等学校	水田至摩子	埼玉県	皇山記念館
青木 悟	静岡県	静岡県 静岡大学	岡崎 忍	神奈川県	相模女子大学 中学部	衣川 彰人	愛知県	愛知教育大学	杉浦 妙子	東京都	二松学舎大学
青木 辰樹	埼玉県	埼玉県 県立羽生高等学校	岡島 正秀	神奈川県	岐阜女子大学	金 貴粉	東京都	愛知教育大学	杉崎 哲子	静岡県	静岡大学
青戸 貴子	鳥取県	鳥取県 米子市立美術館	岡田 直樹	大阪府	京都教育大学	草津 祐介	東京都	国立ハルセン病資料館	杉山 勇人	神奈川県	神奈川大学
青山 浩之	神奈川県	神奈川県 横浜国立大学	岡田 薪子	兵庫県	京都教育大学	九澤 亮子	富山県	県立となみ野高等学校	鈴木 清	東京都	東京家政学院大学
赤岸 恵	神奈川県	神奈川県 文字工房赤岸	岡野屋宏一	東京都	武庫川女子大学	久多見 健	熊本県	尚綱大学	鈴木 慶子	千葉県	長崎大学
浅野 多鶴	岐阜県	岐阜県 愛知教育大学	岡村 浩	東京都	桐朋女子中・高等学校	倉本 優子	福岡県	福岡女子短期大学	須田 義樹	北海道	北海道教育大学 岩見沢校
足立 敦子	茨城県	茨城県 徳島大学名誉教授	尾川 明徳	東京都	新潟大学	熊坂 尚史	福岡県	福岡女子短期大学	砂川さつき	福岡県	鳥取大学
荒井 一浩	東京都	東京都 相模女子大学	小川 崇	埼玉県	五島美術館	黒田 悟史	群馬県	相模女子大学	住川 英明	鳥取県	鳥取大学
荒井 智会	群馬県	群馬県 東京学芸大学附属高等学校	小川 貴史	新潟県	県立坂戸西高等学校	計良 裕佳	静岡県	静岡女子大学	瀬筒 寛之	鹿兒島県	鹿兒島大学
荒金 治	大分県	大分県 太田市立休泊小学校	小川 博章	茨城県	県立新潟高等学校	見城 正訓	静岡県	九州女子大学	芹澤 麻美子	埼玉県	千葉大学教育学部附属小学校
荒金 信治	大分県	大分県 別府大学名誉教授	奥 光真	茨城県	淑徳大学	古木 誠彦	静岡県	九州女子大学	染谷 慶子	埼玉県	東洋大学
安生 成美	茨城県	茨城県 県立八千代高等学校	小倉菊太郎	山口県	県立牛久柴進高等学校	小竹 正高	岡山県	岡山明誠学院高等学校	高木 厚人	千葉県	大東文化大学
五十嵐ももこ	神奈川県	神奈川県 都立世田谷総合高等学校	小澤 恵	山口県	山口大学	小西 憲一	香川県	香川大学	高澤 浩一	千葉県	二松学舎大学
五十嵐康子	神奈川県	神奈川県 麻布学園	押木 秀樹	新潟県	上越教育大学	小浜 大明	長野県	信州豊南短期大学	高橋 克匡	埼玉県	県立深谷第一高等学校
池田 孝一	千葉県	千葉県 志学館中学校	落石 園美	東京都	福岡教育大学	小林 拓也	東京都	茨城町立梅香中学校	鷹塚 知美	埼玉県	埼玉県 安田女子大学
池田 利廣	大阪府	大阪府 大阪教育大学	折川 俊樹	福岡県	大東文化大学	小林比出代	長野県	大妻中野中・高等学校	高橋美穂子	広島県	安田女子大学
井澤 秀彦	東京都	東京都 恵泉女子園大学	柿原くみ	東京都	相模女子大学	駒瀬 公哉	岐阜県	関市立関商高等学校	高柳 幸雄	東京都	二松学舎大学
石坂彩里沙	群馬県	群馬県 東京学芸大学	笠嶋 忠幸	東京都	出光美術館	近藤 和馬	新潟県	新潟大学	滝口 雅弘	香川県	香川県 上武大学
板橋 聡美	東京都	東京都 昭和女子大学	勝目 浩司	福岡県	九州造形短期大学	権田 瞬一	埼玉県	大東文化大学書道研究所	武井 彩香	群馬県	群馬県 上武大学
伊藤 亜美	埼玉県	埼玉県 跡見学園女子大学	加藤 達成	京都府	佛教大学	齋藤 久美	千葉県	茨城大学	竹嶋 秀聡	三重県	県立亀山高等学校
井上 悠	埼玉県	埼玉県 武蔵野大学大学院	加藤 泰弘	東京都	女子美術大学	齋藤 克美	群馬県	大東文化大学	竹之内裕章	佐賀県	佐賀大学名誉教授
今井 裕登	群馬県	群馬県 太田市立旭小学校	加藤 祐司	東京都	東京学芸大学	齋藤 颯	群馬県	群馬大学大学院	立石 充	徳島県	徳島県 徳島県立文学書道館
内門 亮子	東京都	東京都 専修大学	金子 章乃	東京都	東京学芸大学名誉教授	坂井 昭彦	新潟県	新潟大学教育学部附属新潟中学校	田中 優花	群馬県	群馬県 県立沼田高等学校
海野 陽子	埼玉県	埼玉県 星野学園小学校	金子 馨	東京都	国文学研究資料館	坂井 孝次	福岡県	福岡教育大学	谷橋 由花	北海道	安田女子大学
浦野 有希	東京都	東京都 東京学芸大学大学院	亀石 充康	大阪府	佛教大学	佐々木佑記	東京都	台東区立書道博物館	田畑 理恵	東京都	常盤大学
大柄みや子	埼玉県	埼玉県 植草学園大学	亀田 二三	徳島県	四国大学	佐藤 英樹	千葉県	早稲田大学高等学院	玉澤 友基	埼玉県	岩手大学
大住諭紀仁	兵庫県	兵庫県 県立出石高等学校	萱原 孝彦	徳島県	実践女子大学	塩出智代美	広島県	安田女子大学	田村南海子	埼玉県	国学院大学
太田 剛	徳島県	徳島県 四国大学	萱 のり子	山口県	実教女子大学	小竹 光夫	奈良県	奈良学園大学	淡海書道文化専門学校	滋賀県	了徳寺大学
太田 知美	北海道	北海道 北海道札幌平岸高等学校	河合 仁	東京都	東京学芸大学	洪谷みどり	静岡県	静岡大学	塚本 卓	東京都	和洋女子大学名誉教授
太田 将浩	新潟県	新潟県 新潟大学大学院	河内 利治	埼玉県	カリタス女子短期大学	清水 文博	新潟県	新潟大学	辻 尚子	徳島県	四国大学
大滝 英輔	東京都	東京都 淑徳大学書学文化センター	河原 淳	東京都	NHK学園高等学校	下田 章平	茨城県	水戸第二高等学校	辻 義昭	北海道	北海道教育大学 名誉教授
大野 幸子	埼玉県	埼玉県 桜蔭中・高等学校	川原 淳	東京都	日本大学	白田真奈美	宮城県	宮城教育大学	津田 好一	埼玉県	二松学舎大学
				東京都	帝京大学大学院	白石 一貴	宮城県	宮城教育大学	津田 勝久	新潟県	新潟大学
				東京都	大東文化大学	城間 圭太	茨城県	水戸第二高等学校	津村 幸恵	埼玉県	新潟大学
				東京都	広島大学大学院	進士さき子	宮城県	宮城教育大学	徳泉 さち	千葉県	千葉大学
				東京都	立正大学		宮城県	宮城教育大学		東京都	早稲田大学 倉津八一記念博物館

利光亜希子	福岡県	県立博多青松高等学校	廣瀬 裕之	東京都	武蔵野大学
土橋 幸正	広島県	比治山大学名誉教授	福井 淳哉	東京都	帝京大学
飛田 博昭	茨城県	県立水戸南高等学校	福島 一浩	東京都	二松学舎大学
登丸 昌子	神奈川県	横浜国立大学附属横浜小学校	福光 佐今	大阪府	奈良教育大学
豊口 和士	神奈川県	文教大学	藤井俊太郎	群馬県	群馬大学大学院
豊島 嘉穂	福岡県	四国大学	藤森 大雅	埼玉県	大東文化大学書道研究所
豊田 宗児	奈良県	奈良教育大学	細谷 恵志	千葉県	立正大学
鳥本 純平	京都府	府立洛西高等学校	本多 和宏	東京都	東京学芸大学大学院
仲川 恭司	埼玉県	元専修大学	本田 容子	千葉県	県立柏井高等学校
中嶋 久美	青森県	弘前大学	前川 知里	岩手県	盛岡大学
中島 好治	熊本県	県立牛深高等学校	前田舜次郎	東京都	大東文化大学大学院
中根 安治	愛知県	岐阜女子大学	牧野 浩二	東京都	元跡見学園女子大学
中村 薫	東京都	大東文化大学人文学部	増田 与久	大阪府	四天王寺大学
中村 史朗	京都府	滋賀大学	増田 尚子	静岡県	浜松学芸高等学校
長沼 雅彦	秋田県	秋田大学	増田 桃子	千葉県	早稲田実業学校初等部
長尾 秀則	京都府	佛教大学	松浦 貢	新潟県	新潟大学大学院
長野 秀章	東京都	東京学芸大学名誉教授	松尾 治	埼玉県	東洋大学
永由 徳夫	東京都	群馬大学	松本 京子	群馬県	高崎市立寺尾小学校
名部 勝美	滋賀県	淡海書道文化専門学校	松本 貴子	千葉県	大東文化大学
浪田美智枝	北海道	元北海学園大学	松本 仁志	広島県	広島大学
成瀬 靖子	東京都	都立竹早高等学校	丸山 果織	兵庫県	神戸松蔭女子学院大学
西川 竜矢	北海道	松前高等学校	丸山 由香	兵庫県	県立久里浜高等学校
西山 明美	兵庫県	武庫川女子大学	圓山 忠大	神奈川県	大東文化大学大学院
仁田幸一郎	東京都		三井 正明	東京都	四国大学
野田 悟	和歌山県	高野山大学	藁毛 政雄	徳島県	山梨大学
野中 浩俊	新潟県	岐阜女子大学	宮澤 昌央	山梨県	北海道教育大学釧路校
信廣 友江	広島県	安田女子大学	村山 哲之	北海道	北海道教育大学釧路校
橋本 栄一	埼玉県	東京学芸大学	森 隆	広島県	広島文教女子大学
蓮見 行廣	東京都	東洋大学	森上 洋光	茨城県	筑波大学
長谷川千栄子	神奈川県	県立藤沢総合高等学校	森下 弘	徳島県	四国大学
波多野彩佳	新潟県	福岡教育大学	森山 秀吉	広島県	安田女子大学
服部 一啓	福岡県	横浜美術大学	安 裕明	熊本県	熊本県立大学
濱田 瑞美	神奈川県	尚綱大学	安原 亜悠	茨城県	茨城大学
林田俊一郎	熊本県	愛媛大学	柳田さやか	岡山県	県立津山高等学校
東 賢司	大阪府	大阪樟蔭女子大学	八尋 友惟	神奈川県	都留文科大学
東野 敏夫	大分県	千葉大学	山内 常正	東京都	東京学芸大学大学院
樋口 咲子	群馬県	福岡教育大学大学院	山口 恭子	静岡県	静岡大学
日高 拓哉	福岡県	常葉大学	山崎真由美	東京都	法政大学
平形 精一	静岡県	岩手大学	山下 由季	東京都	都立新宿高等学校
平田 光彦	岩手県		山田 典生	東京都	東京学芸大学
平馬季三代	新潟県			福井県	福井大学
廣木 知佳	新潟県	新潟大学大学院			

山本 彩	広島県	筆の里工房
山本 興	島根県	県立松江農林高等学校
山元 宣宏	宮崎県	宮崎大学
山本まり子	東京都	お茶の水女子大学
山本 祐司	愛知県	中部大学
湯川 恵子	千葉県	日本放送協会学園
横田 恭三	埼玉県	跡見学園女子大学
吉澤 義和	埼玉県	元文教大学
吉田 繁	埼玉県	東京学芸大学名誉教授
吉田 真	東京都	日本パソコン能力検定委員会
和田 圭壮	福岡県	福岡教育大学
和田 幸大	東京都	東京大学史料編纂所
渡瀬 仁	静岡県	
渡邊 亮太	東京都	大東文化大学大学院

※平成二十九年大会開催後の新入会員
 神戸 雅史 東京都 大東文化大学大学院

(平成二十九年十二月二日理事会承認)

総会員数二六一名
 (平成二十九年十二月末日現在)

- * 氏名を五十音順に配列し、居住地の都道府県名、所属を記しました。所属について、変更の申し出がないものについては昨年度の一覧に掲載したものをそのまま掲載しています。
- * 氏名、都道府県、所属に変更あるいは誤りがある場合、記載漏れがある場合は事務局会計担当まで文書・メールでお知らせください。
- * 現在、大会案内、学会誌、会報等はメール便で送付しています。住所変更・転居の場合は新たな住所・転居先を速やかに事務局会計担当宛文書でお知らせください。正確・迅速な発送を期するために皆様のご協力を願います。

新入会員推薦のお願いならびに入会申し込みについて

会員の皆様から、新入会員(準会員)をご推薦いただき、本会の一層の充実を図りたいと考えております。全国大学書道学会ホームページより申込用紙をダウンロードし、お申込みいただきたくお願い申し上げます。

〈入会手続き〉

- * 「新入会員用会員原票(入会申込書)」に必要事項を記入の上、事務局・会計担当(下記所在地)まで郵送またはFAX(027-220-7235)を送信してください。
- * 年会費は、会員6,000円、準会員5,000円です。なお、大学院生(準会員)は、大学院修了後は、会員の資格として扱います。
- * 送金は、事務局・会計担当まで郵便振替振込用紙(赤色用紙)をご請求いただき、郵便振替にてお願いいたします。(用紙の通信欄に、「新入会員入会年度年会費」もしくは「新入準会員入会年度年会費」と明記してください。)
- * 振込先は下記の通りです。

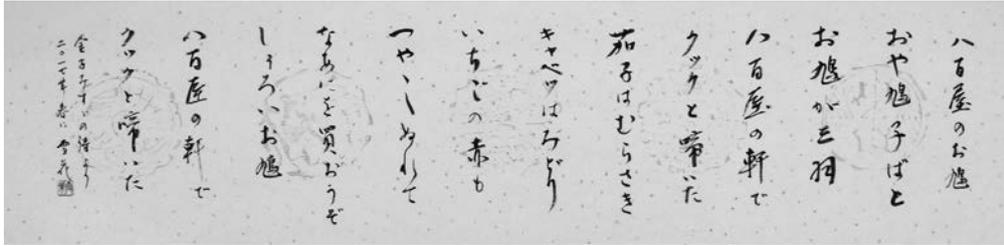
■ 口座番号 00110-9-613810 ■ 加入者名 全国大学書道学会

〈事務局・会計担当〉 〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2
 TEL/FAX 027-220-7235 群馬大学教育学部書論・書道史研究室(永由 徳夫)

平成二十九年
全国大学書道学会会員書作展

会期 平成二十九年九月二十九日(金)～十月一日(日)
 会場 東京学芸大学芸術館一階展示室

1 八百屋のお鳩 青木雪花(元武蔵野大学)



2 欣求浄土 青山浩之(横浜国立大学)



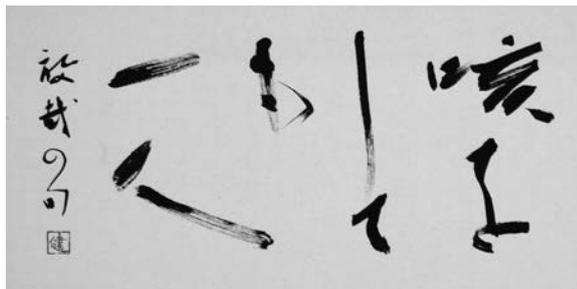
4 舉案齋眉 池田孝一(志学館中等部)



3 優 五十嵐ももこ
 (東京都立世田谷総合高等学校)



5 尾崎放哉の句 石井健
 (東京学芸大学)



6 言必信 大任仁堂(兵庫県出石高等学校)



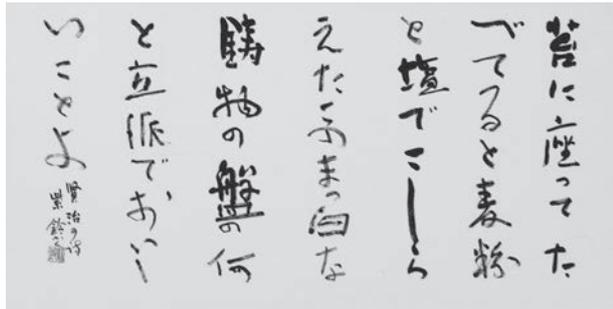
7 麗人

太田将浩
(新潟大学大学院修士課程)



8 宮澤賢治の詩

柿木原紫鈴
(相模女子大学)



9 歸山 岡野屋宏一 (桐朋女子中・高等学校)



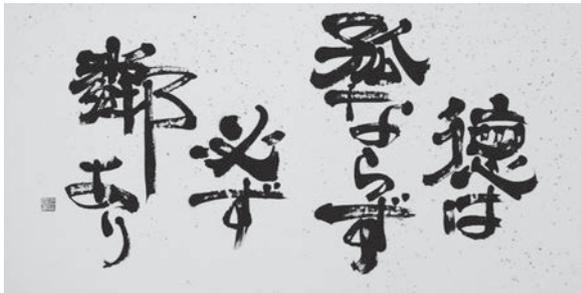
10 一口香盡 岡村鉄琴 (新潟大学)



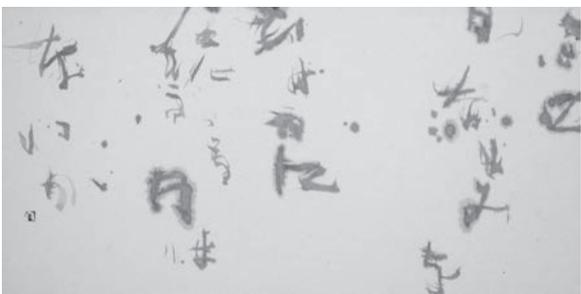
11 論語・公治長の一節 小川博章 (淑徳大学)



12 論語より 大森アユミ (長崎大学)



13 「かなしみ」 (八木重吉) 加藤堆繫 (東京学芸大学)



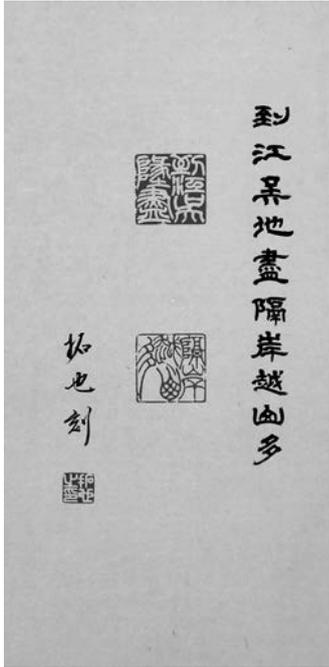
14 氷壺無影像 加藤東陽(東京学芸大学名誉教授)



16 朝遊詩書圃、夕憩翰墨場 小西斗虹(香川大学)



17 唐・釈迦黙「聖果寺」 小林拓也(大妻中野中・高等学校)



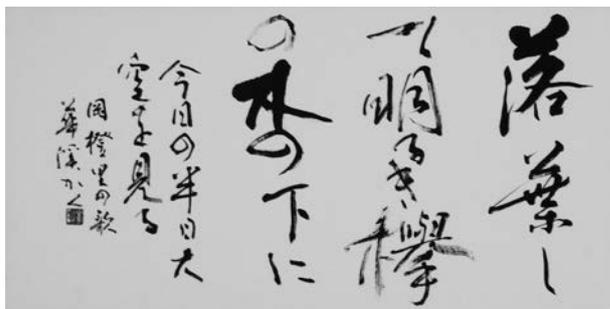
15 ホラーチウスの言葉 見城正訓(静岡大学)



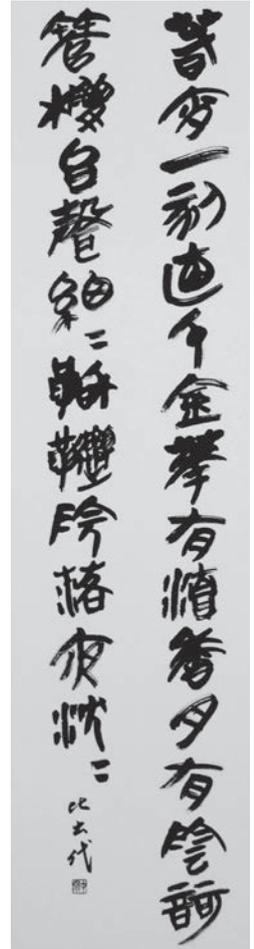
19 慶雲興 駒瀬公堂(関市関商工高等学校)



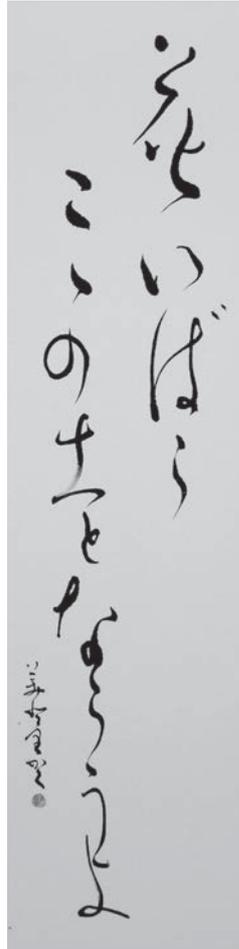
21 岡橙里の歌 齋木華溪(茨城大学)



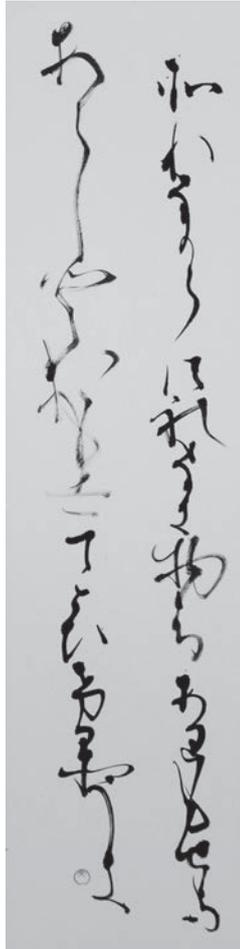
18 蘇軾詩「春夜」 小林比出代(信州大学)



22 種田山頭火の句 渋谷美登里(静岡大学)



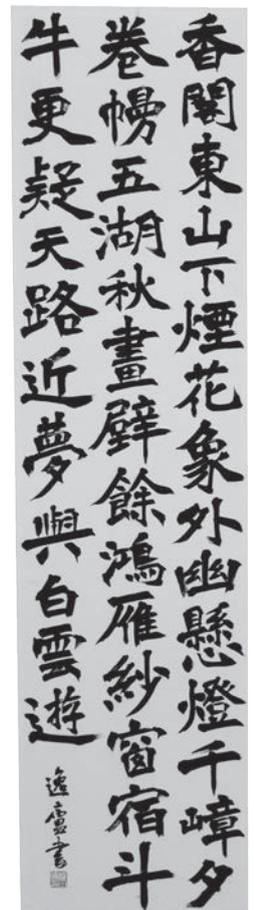
23 和泉式部のうた 清水文博(新潟大学)



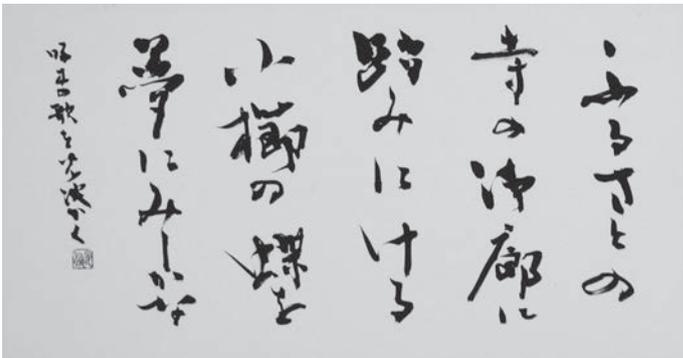
24 安康 神野大光(熊本大学)



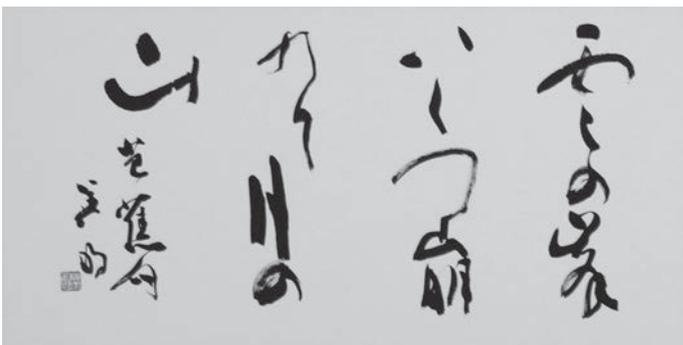
20 孫逖詩 権田逸廬(大東文化大学書道研究所)



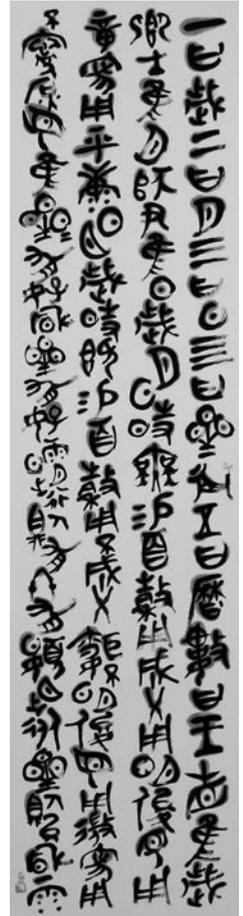
25 啄木の歌 杉崎光波(静岡大学)



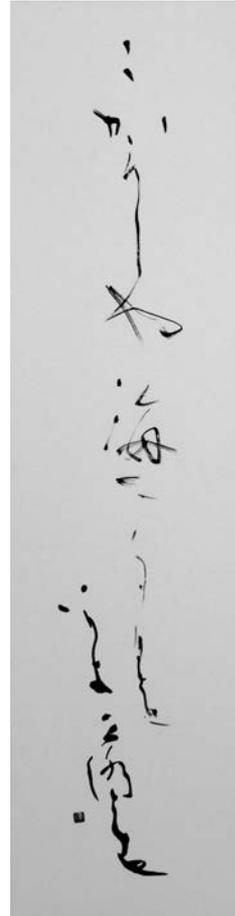
27 芭蕉の句 住川英明(鳥取大学)



26 五紀(『書経』) 杉山勇人(鎌倉女子大学)



29 こがらし 高木厚人(大東文化大学)



31 師吉 田村濤華(國學院大学)



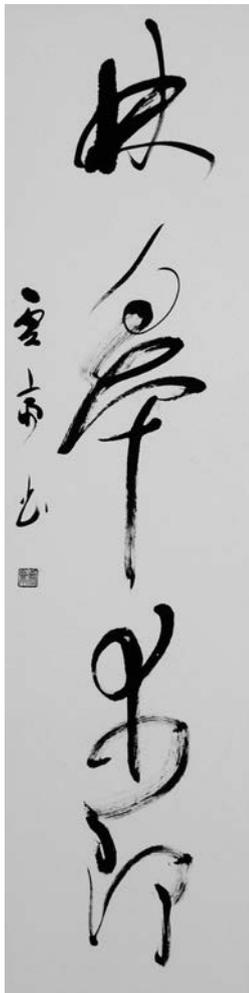
28 期隨衍慶 芹澤翔華(千葉大学教育学部附属小学校)



30 春日憶李白(杜甫)より 田畑理恵(常磐大学・都留文科大学)



32 林阜幸即 塚本虚齋(和洋女子大学名誉教授)





33 讀書延年
(新潟大学) 角田勝久



36 高駢の詩 土橋草石(比治山大学名誉教授)



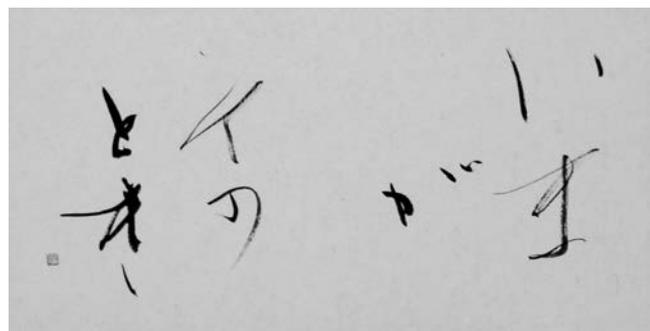
35 萬象 徳泉さち(早稲田大学會津八一記念博物館)



34 李白詩より 津村幸恵(千葉大学)



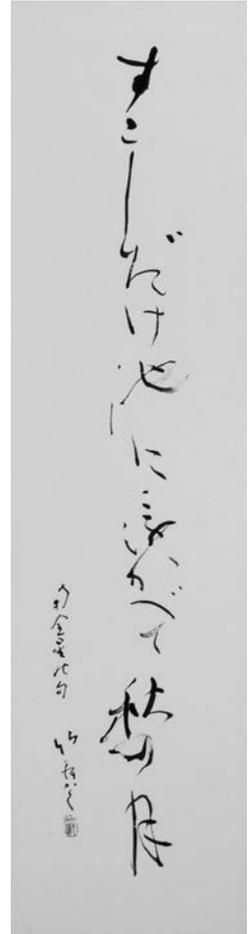
38 想 中根海童(岐阜女子大学)



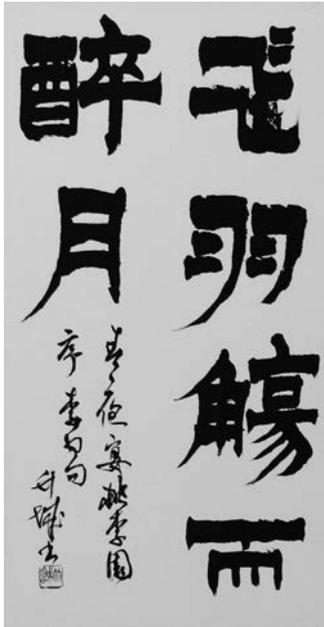
37 いまがそのとき 豊口和土
(文教大学)



40 不東 永由徳夫
(群馬大学)



39 秋の月(南全星の句) 長野竹軒(東京学芸大学名誉教授)



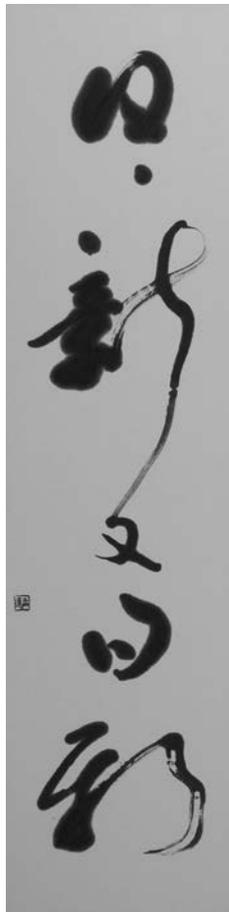
45 飛羽翮而醉月(李白句) 樋口竹城
(千葉大学)



42 層雲 野中吟雪(岐阜女子大学)



44 兆庶 服部一啓(福岡教育大学)



43 『大学』より 橋本栄一(東京学芸大学)



41 創作「聞遠溪聲」 浪田美芳(元北海学園大学)



49 道 本田容子(盛岡大学)



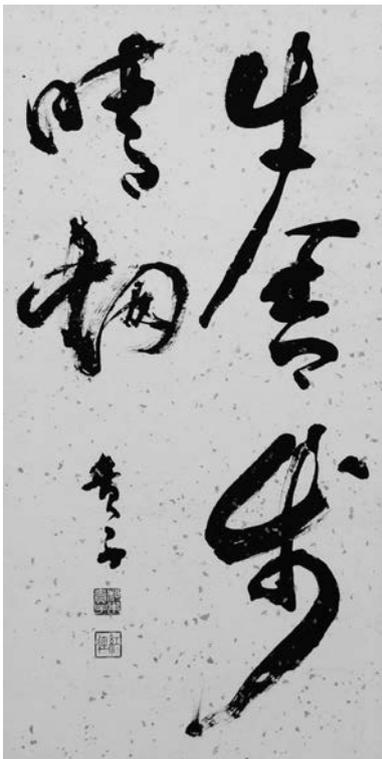
46 莊子句 平形精逸(静岡大学名誉教授)



51 聴水 松尾治(専修大学)



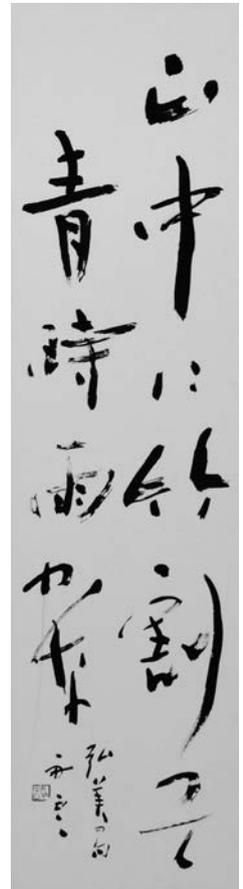
48 散懐 細谷恵志(立正大学)



52 出舎歩晴烟(自詠) 松本貴子(大東文化大学)



50 天地一沙鷗 増田桃子(新潟大学大学院修士課程)



47 井上弘美の句 廣瀬舟雲(武蔵野大学)



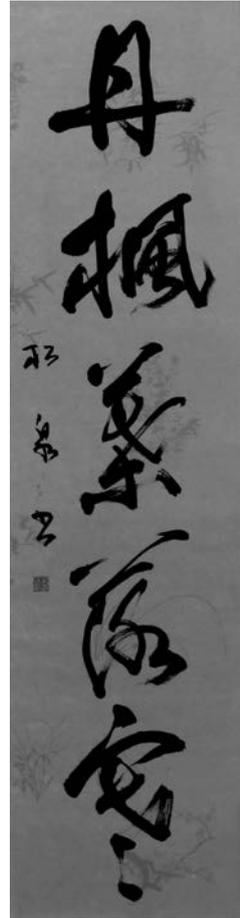
56 環
森山淡草(熊本県立大学)



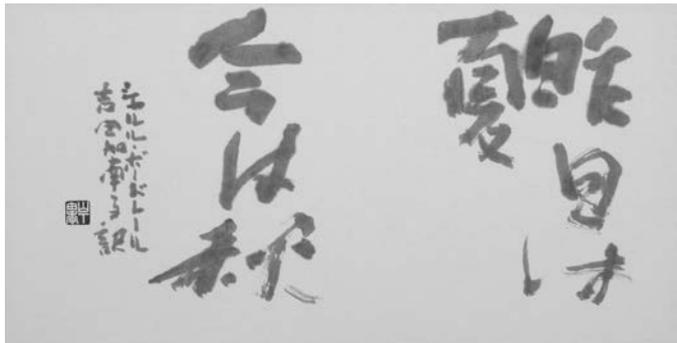
57 不退
柳田さやか(都留文科大学)



55 肅親
森上洋光(四国大学)



53 丹楓葉落寒
松本美恵(関西大学大学院博士課程)



58 秋の歌
山下由季(東京学芸大学)



59 廻(めぐる)
横田閑雲(跡見学園女子大学)



54 無一物
森哲之(広島文教女子大学)